

この添付文書は、本剤をご服用になる前に、かならずお読みください。
また、ご服用になる間は、いつでも読めるよう保管しておいてください。

漢方薬

ハチミジオウガン
八味地黄丸

販売名 フジワ八味丸 (ハチミガン)

第2類医薬品

八味地黄丸は、8種の生薬末を合わせ、結合剤（ハチミツ）を加えて、飲みやすい丸薬としたものです。



使用上の注意

してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。)

次の人は服用しないで下さい。

- (1) 胃腸の弱い人。
- (2) 下痢しやすい人。

相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談して下さい。

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) のぼせが強く赤ら顔で体力の充実している人。
- (4) 今までに薬により発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談して下さい。

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮 ふ	発疹・発赤、かゆみ
消化器	食欲不振、胃部不快感、腹痛
その他	のぼせ、どうき

- (2) 1ヶ月位服用しても症状がよくならない場合。

3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談して下さい。

下痢

〈成分・分量〉 1日量(60丸中)

成 分	60丸中
タクシャ末	0.67g
ブクリョウ末	0.67g
ボタンピ末	0.67g
ケイヒ末	0.22g
ジオウ末	1.77g
サンシュユ末	0.89g
サンヤク末	0.89g
加工ブシ末	0.22g

添加物としてハチミツ、セラックを含有する。

〈効能・効果〉

体力中等度以下で、疲れやすくて、四肢が冷えやすく、尿量減少又は多尿でときに口渴があるものの次の諸症：

下肢痛、腰痛、しびれ、高齢者のかすみ目、かゆみ、排尿困難、残尿感、夜間尿、頻尿、むくみ、高血圧に伴う随伴症状の改善(肩こり、頭重、耳鳴り)、軽い尿漏れ

〈用法・用量〉

次の1回量を1日3回、白湯又は常水にて通常食間に服用して下さい。

食間とは・・・食後2~3時間を目指します。

年 齢	1 回 量
成 人 (15歳以上)	20 丸
15歳未満	服用しないこと

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない、湿気の少ない、涼しい所に密栓して保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります。)

お問い合わせ先

松浦漢方株式会社 お客様相談室 TEL 052-883-5131
受付時間：10時から17時まで（土、日、祝日を除く）

発 売 元  松浦漢方株式会社
名古屋市昭和区円上町24-21

製造販売元  二反田薬品工業株式会社
広島県吳市吉浦新町2丁目5番2号